

## 第3章 環境への負荷が少ない循環型社会の実現

### 第1節 3Rの推進

#### 1 3R活動の普及啓発

##### (1) 環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

「買い物」を通して地球環境や廃棄物などの環境問題を考え、環境に配慮したライフスタイルの実践を促進するために、マイバッグの持参や環境に配慮した商品の販売・購入、簡易包装の促進等を内容とする「環境にやさしい買い物キャンペーン」を3R推進月間（10月）に実施し、資源の節約とゴミの減量化や家庭の省エネ意識の高揚を図った。

【参加事業者数】百貨店、スーパーマーケット、ホームセンター等 40事業者（343店舗）  
商店街振興組合 6組合

##### (2) おいしい食べきり運動の実施

売れ残りや食べ残し、調理くずなど、本来食べられるにもかかわらず、捨てられる食品、いわゆる食品ロスが、約643万トン（農林水産省・環境省平成28年度推計）発生しており、世界全体の食料援助量（平成29年約380万t）の約1.7倍を捨てている計算になる。

食品ロスの削減は、循環型社会や低炭素社会の実現を図るとともに、愛媛が誇る豊かな海の幸山の幸などの食材を無駄にしないためにも、食品関連事業者はもとより、消費者、行政が一体となって取り組むべき重要な課題であり、29年度から本格的な対策を開始し、県民総参加による運動を展開している。

##### ○愛媛県食品ロス削減推進協議会の運営

平成29年5月に設置した、20市町、（一社）愛媛県食品衛生協会、庁内関係7課を構成員とする協議会を2回開催し、関係者間の情報交換等を図った。

##### ○食べきり宣言事業所推進事業の実施

おいしく食べきるための「宴会5箇条」や「3010運動」等に社員一同で取り組む県内民間事業所を募集・登録し、県ホームページで周知した。

・登録事業所数（平成31年3月末）：261事業所（東予82、中予151、南予28）

##### ○食品ロス削減アイデア受賞作品施策化事業

平成29年度に実施した「食品ロス削減アイデア募集」の優秀アイデア賞3作品を周知するポスターを作成し、広く啓発した。

・優秀アイデア賞3作品：

「クリーンアップフライデー」

「「消費期限」「賞味期限」を正しく理解しよう！」

「短距離専門ランナー（消費期限の短い魚）をマラソン選手に改造！」

・仕様：B3カラー 1,000枚

・主な配布先：市町、経済団体、県有施設、小中学校、高校、専門学校等

##### ○おいしい食べきりキャンペーン

全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会との全国共同キャンペーンとして、忘・新年会の宴会時において食べきりを啓発するため、関係機関や飲食店、商工団体等へチラシの配布や県HP、広報番組等での周知及び街頭啓発キャンペーンを実施した。

・実施期間：平成30年12月～平成31年1月（2月間）

### (3) マイカップ普及啓発事業の実施

3R活動のなかでも優先順位の高い2R（リデュース・リユース）について、県民意識の向上を図り、廃棄物削減の取組みを進めるため、愛媛FCと協働し、集客力の高いホームゲームにおいて、普及啓発イベントを、7月15日（日）、7月21日（土）、8月4日（土）の3日間実施した。

#### ○事業実施効果調査概要

- ・使い捨てカップ使用率 19.6%（昨シーズン 20.8%）前年比1.2%減
- ・マイカップ持参率 16.2%（昨シーズン データなし）

#### ○普及啓発イベントの実施

- ・会 場：愛媛FCグッズショップ入口横にイベントブース設置
- ・内 容：パネル展示、マイカップ・リユースカップ展示、環境クイズ、FCマイカップ人気投票
- ・その他：マイカップ普及CMを作成し、スタジアムのオーロラビジョンを活用して情報発信した。（上記3日間に加え8月12日（日）に実施）

## 2 リデュース・リユース・リサイクルの推進

### (1) 使用済自動車の再資源化の推進

使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）に基づき、使用済自動車の引取り又はフロン類の回収について、各保健所において関連事業者の登録・許可及び指導を行った。

表2-3-1 自動車リサイクル法関連事業者の登録・許可状況

（平成31年3月31日現在）

保健所	登録業者数		許可業者数		
	引取業	フロン類 回収業	解体業	破砕業	
				破砕前処理	破砕処理
西条	131	42	19	11	0
今治	55	23	15	3	0
中予	35	7	5	3	0
八幡浜	124	20	3	2	0
宇和島	74	15	9	3	0
複数保健所管	20	4	0	0	0
県計	439	111	51	22	0

※松山市所管分は含まない

## (2) 製紙汚泥の発生抑制等の促進支援

国のエコタウン事業として平成18年1月に承認を受けた「愛媛エコタウンプラン」の一層の具体化を図るため、中核事業に位置付けた「製紙スラッジのゼロエミッション」についての事業化や施設整備に向けた取組を促進するため、「紙産業資源循環促進支援事業」を実施した。

### ① 工業会会員企業の取組みに対する支援事業（間接補助）

公益社団法人愛媛県紙パルプ工業会が会員企業を対象に行う、製紙スラッジ焼却灰の発生抑制や有効利用等を促進するための研究・開発等事業及び技術・設備導入事業に要する経費の一部を助成する事業について、県は、工業会に補助を行った。

○補助率等：10/10（補助限度額：26,047千円）

#### 【工業会の助成事業の概要】

・補助率等：研究・開発等事業 大企業1/2以内\*、中小企業3/4以内

※ただし、大企業が行う「特に3Rの推進に資する」と事業審査会が認定する事業は3/4位内

技術・設備導入事業 1/3以内

・補助事業者：3社（4件）

### ② 工業会が取り組む調査研究事業に対する支援事業（直接補助）

工業会自らが取り組む、製紙スラッジ焼却灰等産業廃棄物の発生抑制や有効利用等を促進するための研究・開発事業について、県は、工業会に対し補助を行った。

○補助率等：3/4（補助限度額：5,000千円）

#### 【工業会の調査研究事業の概要】

製紙スラッジ焼却灰の有効利用等を図るため、「製紙スラッジ焼却灰を活用した機能性材料の開発」について調査研究を実施

## (3) 廃棄物の再資源化に関する研究開発等の支援

県内産業廃棄物処理業者の循環型社会の構築に向けた取組を促進するため、「資源循環技術等研究開発事業」の調査結果等に基づき、一般社団法人えひめ産業廃棄物協会（平成31年4月1日より名称を「一般社団法人えひめ産業資源循環協会」に変更。）が中心となって取り組む地域の廃棄物等の3R（発生抑制・再利用・再生利用）を促進するため、「産業廃棄物処理業資源循環促進支援事業」を実施した。

### ① 産廃協会会員の取組に対する支援事業（間接補助）

一般社団法人えひめ産廃協会が会員を対象に行う地域の廃棄物等の3Rの促進に関する研究・開発及び機器整備、廃棄物等の発生抑制や減量化などの3Rを実現する技術・設備の導入に要する経費の一部を助成する事業について、県は、同協会に対し補助を行った。

補助率等：10/10

#### 【協会の助成事業の概要】

- ・ 補助率等：研究・開発等事業 3/4 以内  
技術・設備導入事業 1/3 以内
- ・ 補助事業者：4 件

**② 協会が取り組む調査研究事業に対する支援事業（直接補助）**

協会自らが取り組む、日々進展し、高度化する産業廃棄物のリサイクルシステムや、温暖化対策、エネルギー革命等に即応した新たな再資源化技術等の調査研究事業について、県は、同協会に対し補助を行った。

補助率等：3/4

**【協会の調査研究事業の概要】**

会員の事業化を支援するために必要となる最新の再資源化システム・技術や温暖化対策等について、調査研究を実施した。